

土曜日の教育活動推進プロジェクト

西川文部科学副大臣による土曜日学習会



小学5年生を前に特別講義を行う西川副大臣

2月15日(土)、西川文部科学副大臣が北九州市立三郎丸小学校で教壇に立ち、小学5年生26人を前に「特別講義」を行いました。

文部科学省では、官民の連携による土曜日教育ボランティア運動など、「土曜日の教育活動推進プロジェクト」を推進しており、この学習会はその一環として行われたものです。これまで下村大臣が東京都板橋区の小学校で、上野政務官が栃木県宇都宮市の小学校でそれぞれ土曜日学習会を実施しています。

西川副大臣は子供たちに、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんと10代までさかのぼると、「ご先祖様」は千人以上になることを例にあげ、「君たちがここにいるのは奇跡。自分もそうだけど、友達、周りの人も同じようにたくさんのご先祖様がいて、今ここにいる。大切にしなきゃいけないよね？」と語りかけました。

また、日本の鉄道運行システムなど、日本が外国に誇るべきものがたくさんあることをわかりやすく説明し、子供たちは初めて聞く興味深い話に、真剣な表情で聞き入っていました。



地域の方々の協力による餅つきの様子



学校・地域の方々との意見交換会

学習会終了後、西川副大臣は、地域の方々の協力による小学6年生と特別支援学級児童の餅つきを視察した後、三郎丸小学校と学校を支える地域の方々、北九州市教育委員会が参加する意見交換会に出席し、これまでの学校や地域の取り組みについての説明を受け、学校・家庭・地域の連携による児童の健全育成について、熱心な意見交換が行われました。

土曜日の教育活動推進プロジェクト

地域や企業の協力を得て、子供たちの土曜日の豊かな教育環境の実現に向けた取組を推進するプロジェクト(平成25年11月発表)。

- ①設置者の判断により、土曜授業を行うことが可能であることをより明確化するため、学校教育法施行規則を一部改正
- ②官民連携により、多様な賛同企業・団体の協力による応援団を組織して、出前授業等を行っていく「土曜日教育ボランティア運動」を推進
- ③学校における質の高い土曜授業の推進のための「土曜授業推進事業」や、地域社会や産業界と連携した土曜日の教育活動の充実のための「地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業」を平成26年度より新たに実施。

□土曜日の教育活動推進プロジェクトについて → http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doyou/index.htm

□学校・家庭・地域の連携について → <http://manabi-mirai.mext.go.jp/>

